



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社

コード番号 9063 URL <http://www.okaken.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 壺坂 須美男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 若狭 慎一

TEL 086-252-2114

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,394	△0.4	507	9.0	562	23.5	252	2.5
24年3月期第2四半期	19,480	0.9	465	△29.6	455	△34.4	245	△34.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 235百万円 (△9.7%) 24年3月期第2四半期 261百万円 (3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.03	—
24年3月期第2四半期	11.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	40,883	9,852	24.0
24年3月期	41,465	9,733	23.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,831百万円 24年3月期 9,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期 期末配当金5円00銭には、株式公開20周年の記念配当1円00銭が含まれております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,350	0.2	760	△11.4	730	△19.8	360	△29.6	17.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・再修正表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	22,000,000 株	24年3月期	22,000,000 株
25年3月期2Q	1,114,947 株	24年3月期	1,044,532 株
25年3月期2Q	20,940,788 株	24年3月期2Q	21,502,398 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、復興需要を背景とした緩やかな回復が期待されたものの、欧州政府債務危機や中国の景気減速、円高の長期化などの影響により世界景気の減速感が強まるなど、懸念材料も多く、先行き不透明なまま推移いたしました。

物流業界におきましても、輸送量の減少、運賃水準の低迷、燃料価格の高止まり等により不透明な状況が続いており厳しい経営環境でありました。

このような中、当社グループは、主力の特別積合事業を核として新規顧客の開拓を進めるとともに、倉庫・引越部門・家電リサイクル輸送も強化増収を図ってまいりました。さらに、運行の合理化、効率化を進めるとともに諸経費の削減にも努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は193億9千4百万円（前年同期比99.6%）となり、営業利益は5億7百万円（前年同期営業利益は4億6千5百万円）、経常利益は5億6千2百万円（前年同期経常利益は4億5千5百万円）、四半期純利益は2億5千2百万円（前年同期純利益は2億4千5百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、物量は前年同期に比べ若干増加しましたが、運賃水準の低迷により、営業収益は182億5千万円（前年同期比99.4%）となりました。営業利益は、軽油価格が前年同期よりも下落したことによる燃油費の減少など諸経費の削減により3億5千万円（前年同期営業利益は3億6百万円）となりました。

② 不動産賃貸

不動産賃貸につきましては、東京に所在する当社保有のビルを賃貸しており、営業収益は1億1千万円（前年同期と同額）となり、営業利益は7千3百万円（前年同期営業利益は7千2百万円）となりました。

③ 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品価格が前年同期よりも下落したことなどにより、営業収益は7億8千1百万円（前年同期比94.1%）となり、営業利益は4百万円（前年同期営業利益は7百万円）となりました。

④ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は2億5千1百万円（前年同期比137.6%）となり、営業利益は5千9百万円（前年同期営業利益は5千9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は408億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千1百万円の減少となりました。これは受取手形及び営業未収入金の減少などによるものであります。

負債につきましては、310億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億円の減少となりました。これは、短期借入金の増加などにより流動負債が26億1千6百万円増加し、長期借入金の減少などにより固定負債が33億1千6百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、98億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、長期化する円高、燃料価格の高止まりや中国向け輸出の減少等景気の先行きはきわめて不透明な状況で推移することも予想されます。

こうした状況のなか、当社グループといたしましては、環境、安全対策の強化を継続的に行うとともに、高品質でレベルの高い輸送サービスを提供することによりお客様より更なる信頼を頂き、また効率的な輸送、コストの削減に努め、収益の確保と業績の向上に努める所存であります。

通期の連結業績予想につきましては、今後の国内景気の動向が上記のとおりきわめて不透明であるため、現時点では平成24年5月11日公表時からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,121,856	4,197,152
受取手形及び営業未収入金	6,565,231	6,140,959
有価証券	201,330	201,250
たな卸資産	149,404	135,605
その他	442,760	522,641
貸倒引当金	△23,916	△21,425
流動資産合計	11,456,666	11,176,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,563,418	9,312,831
車両運搬具（純額）	1,423,262	1,459,913
土地	15,548,226	15,548,226
その他（純額）	113,188	115,832
有形固定資産合計	26,648,095	26,436,804
無形固定資産	608,514	592,244
投資その他の資産		
投資有価証券	2,245,502	2,182,051
その他	578,737	574,548
貸倒引当金	△72,080	△77,945
投資その他の資産合計	2,752,158	2,678,655
固定資産合計	30,008,769	29,707,704
資産合計	41,465,435	40,883,888
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,822,403	2,642,641
短期借入金	9,513,231	12,490,377
未払法人税等	298,580	291,020
賞与引当金	229,748	261,176
その他	2,479,596	2,274,850
流動負債合計	15,343,560	17,960,064
固定負債		
長期借入金	12,148,754	8,866,184
退職給付引当金	2,643,091	2,674,994
役員退職慰労引当金	145,188	153,586
資産除去債務	87,230	88,226
その他	1,363,832	1,288,366
固定負債合計	16,388,096	13,071,358
負債合計	31,731,657	31,031,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 420, 600	2, 420, 600
資本剰余金	1, 761, 954	1, 761, 954
利益剰余金	5, 432, 138	5, 579, 455
自己株式	△159, 581	△170, 384
株主資本合計	9, 455, 112	9, 591, 626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	258, 755	240, 083
その他の包括利益累計額合計	258, 755	240, 083
少数株主持分	19, 910	20, 756
純資産合計	9, 733, 777	9, 852, 465
負債純資産合計	41, 465, 435	40, 883, 888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益	19,480,886	19,394,405
営業原価	18,310,524	18,185,751
営業総利益	1,170,362	1,208,654
販売費及び一般管理費	705,162	701,582
営業利益	465,199	507,072
営業外収益		
受取利息	325	233
受取配当金	15,404	14,980
受取賃貸料	87,236	90,498
持分法による投資利益	20,641	23,256
その他	50,920	102,215
営業外収益合計	174,527	231,184
営業外費用		
支払利息	181,695	173,688
その他	2,227	1,719
営業外費用合計	183,923	175,407
経常利益	455,804	562,848
特別利益		
固定資産売却益	14,108	19,291
特別利益合計	14,108	19,291
特別損失		
固定資産売却損	243	645
投資有価証券評価損	1,185	46,121
リース解約損	—	7,001
特別損失合計	1,428	53,767
税金等調整前四半期純利益	468,484	528,372
法人税、住民税及び事業税	194,381	287,513
法人税等調整額	27,406	△13,581
法人税等合計	221,787	273,931
少数株主損益調整前四半期純利益	246,697	254,440
少数株主利益	790	2,346
四半期純利益	245,906	252,094

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	246,697	254,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,471	△18,672
その他の包括利益合計	14,471	△18,672
四半期包括利益	261,169	235,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,378	233,421
少数株主に係る四半期包括利益	790	2,346

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	468,484	528,372
減価償却費	820,208	782,622
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△20,261	31,903
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△21,820	8,398
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,848	3,373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,994	31,428
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,185	46,121
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△13,865	△18,646
受取利息及び受取配当金	△15,729	△15,213
支払利息	181,695	173,688
持分法による投資損益 (△は益)	△20,641	△23,256
売上債権の増減額 (△は増加)	206,682	424,131
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,442	13,798
仕入債務の増減額 (△は減少)	△186,389	△179,762
その他	△228,792	△75,370
小計	1,184,042	1,731,588
利息及び配当金の受取額	27,960	28,607
利息の支払額	△178,196	△174,531
法人税等の支払額	△488,915	△296,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	544,890	1,289,280
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△248,100	△265,100
定期預金の払戻による収入	360,604	253,600
有価証券の取得による支出	—	△101,237
投資有価証券の取得による支出	△105,091	△7,576
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△450,880	△805,897
有形固定資産の売却による収入	19,943	24,781
その他	△2,593	3,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,117	△798,352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△588,000	△515,000
長期借入れによる収入	3,079,900	2,679,175
長期借入金の返済による支出	△2,421,019	△2,469,599
自己株式の取得による支出	△36,156	△10,802
配当金の支払額	△85,903	△103,499
その他	△6,566	△7,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,745	△427,131
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	61,027	63,796
現金及び現金同等物の期首残高	3,021,122	3,848,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,082,150	3,912,652

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	貨物運送 関連	不動産 賃貸	石油製品 販売	計				
営業収益								
外部顧客への 営業収益	18,357,065	110,634	830,611	19,298,310	182,575	19,480,886	—	19,480,886
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	14,293	—	1,461,666	1,475,960	500,050	1,976,010	(1,976,010)	—
計	18,371,359	110,634	2,292,278	20,774,271	682,626	21,456,897	(1,976,010)	19,480,886
セグメント利益	306,717	72,770	7,471	386,960	59,096	446,056	19,143	465,199

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額19,143千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	貨物運送 関連	不動産 賃貸	石油製品 販売	計				
営業収益								
外部顧客への 営業収益	18,250,729	110,634	781,840	19,143,203	251,201	19,394,405	—	19,394,405
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	15,583	—	1,428,700	1,444,284	527,561	1,971,845	(1,971,845)	—
計	18,266,313	110,634	2,210,541	20,587,488	778,762	21,366,251	(1,971,845)	19,394,405
セグメント利益	350,745	73,118	4,159	428,024	59,375	487,399	19,672	507,072

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額19,672千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。